

# y = xの周りについての回転体の体積

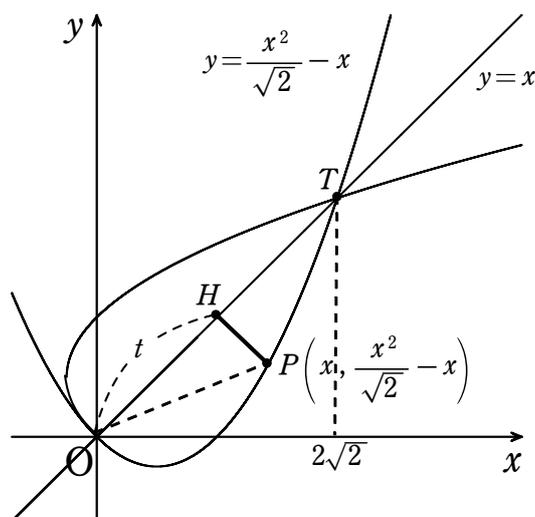
by Aokijuku

x軸やy軸の周りについての回転体の体積については学びましたが、y = xの周りについての回転体の体積を求めるには、どうすれば良いのでしょうか。ここで、x軸の周りについての回転体の体積の求め方を復習してみましょう。

x軸に沿って原点からxだけ離れたところにおけるx軸に垂直な平面で切断したときの立体の断面積がS(x)で表されたとき、 $a \leq x \leq b$ における立体の体積をVとすると  $V = \int_a^b S(x)dx$  で求めることができました。この原則は、どんな直線に沿った立体の場合も同じです。そのことを踏まえて、次の問題を解いてみましょう。

**問題** 放物線  $y = \frac{x^2}{\sqrt{2}} - x$  と直線  $y = x$  で囲まれた図形と  $y = x$  の周りに一回転して出来る立体の体積をV求めよ。

**解答**



左図において、 $OH = t$ とし、 $HP$ を半径とする円の面積  $\pi HP^2$ を  $t$ の関数と見なすと、 $OT = 4$  だから  $V = \pi \int_0^4 HP^2 dt \dots \textcircled{1}$  で求めることが出来る。

ところで、点Pと直線  $x - y = 0$  との距離は

$$HP = \frac{\left| x - \frac{x^2}{\sqrt{2}} + x \right|}{\sqrt{2}} = \frac{|-x^2 + 2\sqrt{2}x|}{2} \text{ となり}$$

$$HP^2 = OP^2 - t^2 \text{ より}$$

$$\frac{(-x^2 + 2\sqrt{2}x)^2}{4} = x^2 + \left(\frac{x^2}{\sqrt{2}} - x\right)^2 - t^2$$

$$(-x^2 + 2\sqrt{2}x)^2 = 4x^2 + 4\left(\frac{x^2}{\sqrt{2}} - x\right)^2 - 4t^2$$

$$x^4 - 4\sqrt{2}x^3 + 8x^2 = 4x^2 + 2x^4 - 4\sqrt{2}x^3 + 4x^2 - 4t^2 \quad 4t^2 = x^4 \quad t^2 = \frac{x^4}{4}$$

$$x \geq 0, t \geq 0 \text{ より } t = \frac{x^2}{2} \quad \text{よって } \frac{dt}{dx} = x \quad \text{また}$$

t	0 → 4
x	0 → 2√2

$$\begin{aligned} \text{よって } \textcircled{1} \text{より } V &= \pi \int_0^{2\sqrt{2}} \frac{(-x^2 + 2\sqrt{2}x)^2}{4} \cdot \frac{dt}{dx} dx = \frac{\pi}{4} \int_0^{2\sqrt{2}} x(x^4 - 4\sqrt{2}x^3 + 8x^2) dx \\ &= \frac{\pi}{4} \left[ \frac{x^6}{6} - \frac{4\sqrt{2}}{5} x^5 + 2x^4 \right]_0^{2\sqrt{2}} = \frac{\pi}{4} \cdot (2\sqrt{2})^4 \cdot \left\{ \frac{(2\sqrt{2})^2}{6} - \frac{4\sqrt{2}}{5} \cdot 2\sqrt{2} + 2 \right\} \\ &= 16\pi \cdot \left( \frac{4}{3} - \frac{16}{5} + 2 \right) = 16\pi \cdot \frac{20 - 48 + 30}{15} = \frac{32}{15} \pi \end{aligned}$$